

## 「学力の三要素」と入学者選抜における「評価方法」との関係

◎: 特に強く関連している  
 ○: 強く関連している  
 △: 関連している

入試種別		評価方法	知識・技能		思考力・ 判断力・表現力	主体性を持って 多様な人々と 協働して学ぶ態度	
			AP 1-1	AP 1-2	AP-2	AP3-1	AP3-2
総合型 選抜	面接・ 小論文方式	調査書	◎	◎		△	△
		小論文	○	○	◎		
		面接	△	△	○	◎	◎
	プレゼン方式	調査書	◎	◎		◎	◎
		課題論文	△	△	◎	◎	◎
		プレゼンテーション	△	△	○	◎	◎
		面接	△	△	○	◎	◎
学校推薦型 選抜	指定校制 併設校特別	推薦書・調査書	◎	◎		△	△
		口頭試問	○	○	◎		
		面接	△	△	○	◎	◎
	公募制 卒業生子女	推薦書・調査書	◎	◎		△	△
		小論文	○	○	◎		
		面接	△	△	○	◎	◎
特別選抜	海外帰国子女	書類審査	◎	◎		△	△
		外国語(英)	◎	◎	△		
		小論文	○	○	◎		
		面接	△	△	○	◎	◎
	社会人	書類審査	◎	◎		△	△
		筆記試験(英)	◎	◎	△		
		小論文	○	○	◎		
		面接	△	△	○	◎	◎
留学生入試	外国人留学生	書類審査	◎	◎		△	△
		筆記試験(日)	◎	◎	△		
		小論文	○	○	◎		
		面接	△	△	○	◎	◎

一般選抜	全学統一方式 3月日程 共通テスト利用	調査書	△	△		△	△
		筆記試験	◎	◎	△		
	2月日程	調査書	△	△		△	△
		筆記試験	◎	◎	○		
編入学	編入学試験	筆記試験(英)	◎	◎	○		
		筆記試験(専門)	◎	◎	○		
		面接	△	△	○	◎	◎
		書類審査	◎	◎		△	△

本学科のアドミッション・ポリシーに合致した学生を受け入れるために、以下に示す選抜方法を実施する。

◆総合型選抜

- ・調査書により特定の専門領域における「知識・技能」を、課題論文・小論文により「思考力・判断力・表現力」を、プレゼンテーション・面接により「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。

◆学校推薦型選抜

- ・調査書等により「知識・技能」を、口頭試問または小論文により「思考力・判断力・表現力」を、面接により「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。

◆特別選抜・外国人留学生入試

- ・調査書等により「知識・技能」を、筆記試験により「知識・技能」を、小論文により「思考力・判断力・表現力」を、面接により「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。

◆一般選抜

- ・全学統一方式、2月日程、3月日程、大学入学共通テスト利用選抜は、筆記試験によって、主に「知識・技能」について評価し、特に2月日程では記述式問題により「思考力・判断力・表現力」も評価する。

◆編入学試験

- ・調査書等により「知識・技能」を、筆記試験により「知識・技能」を、面接により「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を主に評価する。